

2016 - 17年度 RI テーマ



人類に
奉仕する
ロータリー

Rotary International
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

良き出会いを大切に!

第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY CLUB
●創 立：1973年2月23日
●会 長：中澤 剛
●幹 事：高橋 広一
●会報委員長：上山 惣太

今週のプログラム

第2128 回例会

- ① 開会 点鐘
- ② ソング 「我等の生業」
- ③ ビジターの紹介
- ④ 会務報告
「会長の時間」「幹事報告」
- ⑤ 委員会報告
「出席報告」「各委員会」「ニコニコ報告」
- ⑥ 卓話 「思い出」 柳 敬二会員
- ⑦ 閉会 点鐘

* 例会前：第3 回次年度理事役員会合

★3/24 (金) ~25 (土)

クラブ親睦旅行 南紀白浜 1泊2日

池本会員、石川会員、上田会員、奥田会員
鈴木会員、大松会員、高岡会員、高橋会員
辻田会員、長尾会員、中澤会員、堀内会員
山田会員、山本事務局員 参加予定

* 3/28 (火) IMRD プレゼンテーション

通しリハーサル

於：シェラトン都ホテル大阪

リ ハ：17：30~19：00 大和の間

鈴木奉仕活動委員長 出席予定

来週の予定

* 3/31 (金) 定款による休会

第2129 回移動例会 4月8日(土)

IM開催に伴い、日時、場所変更

於：シェラトン都ホテル大阪

IM開催 <ホスト：東大阪中央RC>

(* 昼食は済ませてお越し下さい。)

受 付 12：30 例会 13：00

開 会 13：30 懇親会 17：00

前週の例会記録

2017年3月17日(金)

出席報告

例会数	会員数	出席数	出席率	備 考
第2127回	28名	16名	72.7%	出席義務免除 7名(出1)
第2125回	28名	17名	77.3%	補 填 0名

ニコニコ箱

●奥田会員、卓話楽しみです。よろしくお願ひします。 中澤 剛会員

●奥田会員、卓話よろしく。 石川 義一会員

●つたないお話ですみません。急に演題の変更、お許し下さい。 奥田 長二会員

●奥田さん、卓話楽しみです。 大橋 秀造会員

●奥田さん、卓話ご苦労様です。 鈴木 洋会員

●早退させて頂きます。

奥田さんの卓話聞けなく残念です。

長尾 穰治会員

★例会場：八尾光町駅前ビル 8階 TEL:072(990)0511(代表) ★例会日時：毎週金曜日12時30分

★事務所：〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目60番 八尾光町駅前ビル内 TEL:072(997)0626 Fax:072(997)2620

★http://www.yaohigashi.org/ E-mail:yaohigashi@japan.email.ne.jp

●今回合計 7,000 円

●累計 672,010 円

会長の時間

本日は、4月以降の例会場についてお伝えします。先日から報告させていただいている通り、現状では、ザイマックス社より具体的な例会場のご提案をいただけていない状況です。

このままでは、予定も組めないという事等運営面を危惧し、まずは、例会場の確保という観点から今年度の4月～6月（今期末まで）は、「山徳」で開催する事にしました。

事務局は、5月までは、この商業ビル（西武跡）内に留まりますが、6月以降については、今のところ全く白紙状態です。

これらの状況を踏まえ、6月以降の例会場及び事務局についての方向性を4月の中旬には、確定させなければならないと考えています。

バンケットルームが無くなる事を前提として、運営の考え方としては、下記の3案を想定しています。

- ① 事務局が、現状の賃貸借契約継続（この商業ビル内）し、例会場のみをレストランや貸スペースで運営（事務局の賃料が現状同様の場合）
- ② 例会場及び事務局を賃貸する運営（この商業ビルでの契約が全く叶わない場合）
- ③ 年会費を値上げし、上記①②の運営で制約を緩和した運営

上記①②については、年会費は現状のままで、食事等に係る費用に制約が発生します。

また、上記3案以外に良いアイデアがあれば、ご提案願います。

別紙アンケートにて皆様のご意見またはご紹介をいただき、今後の方向性を定めたいと考えておりますので、お手数ですが、ご協力いただきますようお願いいたします。

幹事報告

- ①次週（3/24）は親睦旅行ですので、例会前11：40頃～五旬でお食事された後に12：20までにバンケットルームへ来場下さい。
- ②4/21に第5回クラブ協議会がございまして、各委員長はPDCAリストの1月～3月分をご記入の上、4/8（土）迄に事務局に提出下さい。
- ③4/14から山徳での例会になりますが、山徳では当日の急な食事の数の増減に対応していただけないので、かならずその週の水曜日までに例会の出欠を事務局までご連絡下さい。

卓話

「紺綬褒章受章の経緯」

奥田 長二会員



会社役職を退任し、引き継ぎ、自分の住所変更、それに伴う各種移動届けなど全て完了。毎日が日曜に。

一度私と家内の母校である堅下小学校を訪問して見よう、卒業以来70年余り、一度も行った事がないからと思い立ち訪問する。（明治5年の創立で柏原市でも最も古い歴史の有る学校）校舎の配置は昔と同じで、一棟が増え、全部建て替わっていた。

校長先生と面談、在校当時の事とか現在の教育方針などいろいろ話すうちに一度授業見て頂いたらとの事で校長先生と**授業参観**。

7月の半ばで非常に暑く、どの教室も扇風機が2台。生徒は授業を受けながら片手に下敷きを持ち、さかんにパタパタと扇いでいて、とてもメモを取ったり出来る状態で無く、教える先生も汗だく。又、別のクラスでは体育の時間が終わり、教室に戻ったばかりで汗だく。直ぐに次の授業が受けられる状態で無いように見受けられた。

私達が学校に通って居た頃は、学校は勿論、各家庭にもエアコンなど無く暑い中での勉強が当たり前で有ったが今は違う。どの家庭でもエアコンが有るのが普通の状態で生活し、それに慣れてい

るので**耐暑には非常に弱い**。夏の暑いのは今も昔も変わらないが……。教育環境の改善が必要。何とかしたい。

校長室に戻り、校長さんに現在のエアコンの設置状態を尋ねると、特別教室には毎年1台位ずつ設置されており、普通教室には平成30年位から順次設置の予定らしいとの事。「今、普通教室は何室ですか？電源は？」とお尋ねすると早速配置図、電源関係の資料を揃えて頂いたのて頂いて帰る。

知人の市会議長に自宅に来て頂いて、私の思いを話し、教育委員会にその旨を伝えて頂いた。翌日、教育長と面談。それなら市長に会って欲しいとの事で市長室に……。市長室に入ったら市長が「よう、ご無沙汰、お元気ですか。」と。私は八尾に住み票が有った為、柏原市の選挙に関係なく、市長がどなたか知らなかったのて「市長、お住まいはどちらですか？」と聞く始末。「あんたの家の隣の合同会館の向かいや。あんたの柏原の店に母の使いで何回か行った事がある。当時は未だ小学生だった。」との事。

本題に入り、ご寄付のご意向の由、どれ位して呉れますのとの質問。丁度会議中で何人かの役員さんも同席。「全教室に負荷に合った機器を。」と答えた。「何処までして呉れますのか？」との質問。「リモコン ON すれば冷風とか温風が出るところまで。」と返事した。

皆さんは機器だけの寄付位に思って居られた様子。「其処までして呉れますか。宜しくお願いします。」と。

翌日、市の施設課、教育課と現場へ。機器の設置場所、配管、配線経路等の打合せ。学校の登校日など。8月1日着工、完成引渡しを31日とした。工期がかなり厳しいが、2学期に間に合わせる為、お盆休み返上。市役所に帰り打合せした所、キューピクルの容量はギリギリいけるが、老朽化している為、保安協会から取替えが必要と言われていて約1000万円余りの見積が出ているが、市としての予算にまだ計上されていない。全教室同時にスイッチONしたら恐らくダウンすると思うので、学校に1台ずつONするように指導しますとの事

であった。

が、そうすると全教室が作動するまで約1時間が必要になり、その間先生の時間をとり、授業に差し支えるので**本末転倒**になる。この際自分の負担でと腹を決め、施設課の人に注文を依頼するも、メーカーは受注生産品で3カ月必要との返事。10月末になるとの事。メーカーを呼んで直接交渉。結果、他の企業で老朽化の為、保安協会から指導を受け、発注された当方と同じ機器が、8月27日に出荷出来るのが有るので其れを融通しましょうと云う事になり、当方28日に入れ替え作業する様電気職人に指示。学校には終日停電をお願い。突貫工事の為、現場監督も工事の応援に。

私も連日現場に。現場周辺は雑草が膝まで有るので草刈機を注文。草刈りが私の日課、そんな作業をしながらふと思った事。

毎日授業が終わった時点で先生がエアコンをOFFにして頂けると思うが、最終誰かが点検する事になる。これもまた毎日の事で大変な事。考えたのが**集中管理**。予算的に大幅に超過、工事も時間的に可なり厳しいが、職人を増強して、この際職員室に全教室の基盤を設け、そこからでもON, OFF出来るように**決定**。8月31日施設課、教育委員会立会い、**検査合格。引渡し完了**。

新学期9月1日より稼動。学校訪問、先生、生徒より感謝される。

市役所で市長、教育長より感謝状頂く。学校より9日の朝礼までに来校して欲しいと連絡があり訪問した所、今から全校の感謝集会を行いますと講堂に案内され、全校生徒(約450人)に出迎えて頂き演壇へ。校歌合唱のあと、校長先生から紹介された。続いて1年から6年生まで学年代表が順番に演壇に上がりクラス全員の感謝の手紙を頂いた。生徒に一言お願いしますとの事で話す内に感激の涙が……。3、4分で終了。皆に送られて退場。

其れから1年後の去年10月に「**紺綬褒章並びに木杯一組台付**」を頂く事になり、市長ほか5人が拙宅にお見えになり市長代読で頂く。

一寸でも後輩に「快適な環境での学び」が出来たらとの思いでさせて頂いたのに、この様な褒章を頂いて非常に嬉しい。



第2660地区
八尾東ロータリークラブ
YAO EAST ROTARY